

日本 フェアトレード・フォーラム (FTFJ)

2023 年度 事業報告

(2023 年 7 月 1 日～2024 年 6 月 30 日)

【2023 年度の全体総括と報告概要】

2023 年度も多くの会員の皆様に支えられ、当法人は着実に運営を続けることができました。皆様のご支援とご協力に、心より感謝申し上げます。

本年度は、主にフェアトレードタウンを目指す全国の皆様に向けて、オンライン交流講座を 4 回開催することができました。これにより、フェアトレードに対する理解を深め、同じ目標を持つ方々が情報を共有し、意見を交わす貴重な機会を提供するとともに、各地でのフェアトレードタウン運動の進展を感じ取ることができ、大変有意義な交流の場となりました。

特に 5 月には、日本全国でフェアトレードに関する多くのイベントが開催され、盛り上がりを見せました。各地域での活動が一層活発化し、フェアトレードの理念が広がっていることを実感しています。このような活動が広く展開されている背景には、会員の皆様の熱心な取り組みがあることを強調したいと思えます。

新規のフェアトレードタウンの認定こそありませんでしたが、フェアトレードタウンを目指す新たな動きが生まれていることは確かです。具体的には、複数の大学から申請の相談を受けており、今後の認定活動の広がり大きな可能性を示しています。

また、本年度は財政基盤の強化を目的として、新たにサポーター制度を導入しました。この制度を通じて、より多くの方々にフェアトレードの取り組みを支援していただける基盤を整えることができました。

一方で、フェアトレードの広がりとともに、現行の認定基準が今後の発展において支障をきたすのではないかとの問題提起がありました。この点については、引き続き検討を重ね、来期に向けて適切な対応を講じるべく準備を進めていく予定です。認定基準の見直しは、今後のフェアトレードタウン運動の質を保ち、さらなる成長を促すために不可欠なステップであると考えています。

2023 年度は多くの課題に直面しながらも、皆様のご支援により成果を挙げることができました。引き続き、フェアトレードの理念を広げるため、全力を尽くして参ります。今後とも、何卒よろしくご支援申し上げます。

【フェアトレードタウン／大学の認定・更新状況】

- 認定 今年度は無し
- 更新 静岡県浜松市（2023年10月31日承認）
- 更新申請受け付け中 青山学院大学（現在審査中）
- 新規認定申し込み 2つの大学より新規認定申請の相談があり、現在対応中

【本事業年度終了時の会員の状況】（内は前年同期）

	個人	組織	フェアトレードショップ	合計
正会員	26 (-2)	17 (±0)	3 (±0)	48 (-2)
賛助会員	8 (±0)	8 (±0)	3 (+1)	19 (±0)
合計	34 (-2)	27 (±0)	6 (±0)	65 (-2)

【サポーター(2024年6月末時点)】

月額サポーター 500円	月額サポーター 1,000円	月額サポーター 3,000円	年額サポーター 10,000円
0人	1人	0人	0人

【事業報告】

下記2つに分けて報告

- ① 昨年の総会で提示した<2023年度注力する事業>についての報告
- ② その他の報告

① <2023年度注力する事業>についての報告

1. フェアトレードタウン・大学認定に向けてのアクション

今年度は新規のタウンおよび大学の認定はなかったが、目指す市民運動を応援すべく、下記の取り組みを行った。

■オンライン交流講座の開催

フェアトレードタウンやフェアトレード大学を目指す、関心のある人への普及・啓発を目的に、認定NPO法人フェアトレード・ラベル・ジャパン（FLJ）との共催で4回のオンラインイベントを開催した。

○「フェアトレードタウン・オンライン交流講座 vol.5」

- ・開催日：2023年9月20日（水）
- ・テーマ：フェアトレード大学の魅力を知ろう！

～祝！千葉商科大学、日本で5番目のフェアトレード大学の誕生！～
学生と先生と大学側で連携して成し得た認定までのお話とこれから。

- ・参加人数：69名
- ・イベント URL：<https://peatix.com/event/3665648/view>

○「フェアトレードタウン・オンライン交流講座 vol6」

- ・開催日：2023年11月20日（月）
- ・テーマ：フェアトレードコーヒー株式会社豆乃木代表杉山世子氏からメキシコとペルーの生産地最新情報と、フェアトレード・ラベル・ジャパン事務局長の潮崎真惟子氏による、生産地に大きく影響するフェアトレード認証の仕組みについて、最新データを共有。

- ・参加人数：42名
- ・イベント URL：<https://peatix.com/event/3736748/view>

○「フェアトレードタウン・オンライン交流講座 vol.7」

- ・開催日：2024年3月21日（木）
- ・テーマ：フェアトレードタウン基準4「地域活性化への貢献」を学ぼう！

熊本・逗子・いなべのユニークで楽しい基準4の最新事例から、
地域の絆を強めるフェアトレードタウンの活動を考えましょう！

- ・参加人数：38名
- ・イベント URL：<https://peatix.com/event/3848558/view>

○「フェアトレードタウン・オンライン交流講座 vol8」

- ・開催日：2024年6月20日（木）
- ・テーマ：フェアトレードタウン基準5「地域の店等によるフェアトレード製品の幅広い提供」とは！

～名古屋・浜松・札幌のフェアトレード MAP づくり～
「多様なフェアトレード製品の小売店での販売」について考えましょう！」

- ・参加人数：21名
- ・イベント URL：<https://peatix.com/event/3594759/view>

■タウンを目指しているエリアは下記の通り

- ・垂井町（岐阜県）フェアトレードタウン垂井推進委員会
- ・金沢市（石川県）フェアトレードタウン金沢推進委員会
- ・武蔵野市（東京都）フェアトレードタウン武蔵野推進委員会
- ・千葉市（千葉県）千葉市フェアトレードタウン推進グループ
- ・館山市（千葉県）館山フェアトレードタウン推進委員会

- ・大府市（愛知県）おおぶフェアトレードタウン推進委員会
- ・鎌倉市（神奈川県）鎌倉エシカルラボ
- ・新潟市（新潟県）いがたフェアトレード推進委員会
- ・北九州市（福岡県）北九州エシカル推進ネットワーク
- ・苫小牧市（北海道）フェアトレードがつなぐ未来 ダブルポートとまこまい
- ・長野市（長野県）
- ・佐渡市佐渡島（新潟県）さどをフェアトレード・アイランドにしよう会
- ・松江市（島根県）／出雲市（鳥取県）松江と出雲をフェアトレードタウンにする会

引き続きタウンの認定に向けて支援していきたい。

2. フェアトレードスクール事業

フェアトレードの実践活動に取り組む学校の事例紹介数を増やし、各学校におけるフェアトレード推進活動を後押ししたことによって「フェアトレードスクール登録制度」に新たに4校が登録を行い、合計6校となった。

- 1.愛知県立愛知商業高等学校（愛知県立愛知商業高等学校 ユネスコクラブ）
- 2.湘南白百合学園中学高等学校（湘南白百合学園中学高等学校 SDGs 有志団体 SEE（シー））
- 3.神奈川県立横浜国際高等学校（神奈川県立横浜国際高等学校 Yis Fairtrade Project）
- 4.麗澤中学・高等学校（麗澤中学・高等学校 SDGs 研究会 EARTH）
- 5.浜松開誠館中学校高等学校（浜松開誠館中学校高等学校 浜松開誠館 SDGs 部）
- 6.逗子開成中学校・高等学校（逗子開成中学校・高等学校 逗子活性化プロジェクト）

3. 組織・財政基盤の強化

収入源の多角化を目指し、「FTFJの活動を毎月あるいは毎年定額で継続的に支援いただける仕組み」と

してサポーター制度を創設したことによって、支援いただける選択肢が増えた。6月末では1名のみのサポーターではあるが、次年度に入り順調に増えている。

■サポーター制度の開始

フェアトレードの普及促進を通じて公正で持続可能な社会をつくるという目標の実現に向け、活動に賛同いただける方に「サポーター」となってもらい、制度を開始。一般サポーター及び学生サポーターの二種を用意し、それぞれに頻度及び金額別に種別を複数用意した。サポーター種別は下記の通り。

○一般サポーター

月額サポートメニュー					
毎月 500 円	毎月 1,000 円	毎月 3,000 円	毎月 5,000 円	毎月 10,000 円	毎月 50,000 円

年額サポートメニュー					
毎年 3,000 円	毎年 5,000 円	毎年 10,000 円	毎年 30,000 円	毎年 50,000 円	毎年 100,000 円

○学生サポーター

毎月 300 円	毎年 3,000 円	任意の金額
----------	------------	-------

○更新認定料の変更

2023 年 9 月 28 日の総会において、認定料、認定更新料に関する 2 点の変更を提案、承認された。

1. 料金設定を外税に変更

同年 10 月のインボイス制度開始に伴い、消費税を納付する必要があるため、これまで内税としてきた料金設定を外税に変更した。

2. 認定更新料の年次払いへの変更

3 年ごとの支払いから年次払いに変更することで、予算管理を容易にした。

4. フォーラムの開催準備

フェアトレード推進を活発に行っている地域の中心メンバーに打診、可能性を検討中

②その他の報告

定款第 4 条（事業）の分類に従って、2023 年度に実施した事業を報告する。

1. フェアトレードの普及および啓発に関する事業

(1) 情報発信

「フェアトレードタウン国際会議 in スイス」に出席した監事、フェアトレードタウン運動日本コーディネーターの小吹氏から、現地の情報などオンラインイベント形式にて報告会を開催した。

・開催日：2023 年 11 月 7 日（火）

・テーマ：フェアトレードタウン国際会議

世界のフェアトレードタウンの貴重なリアル情報などを共有。

- ・アーカイブ動画を配信し、より多くの方に見ていただけるように実施した。

https://youtu.be/hQms9_xJ_6M

- ・参加人数：35名

- ・イベント URL：<http://ptix.at/BqUtsU>

(2) 各地のフェアトレード・イベントでのセミナー開催／後援／登壇

○ フェアトレード・イベントへの登壇など

各地のフェアトレードのイベントなどに FTFJ の役員が登壇・参加し、活動を後押しした。

タイトル、主催者など	登壇日・実施日	内容
日本福祉大学 国際福祉開発学部	2023/7/7	代表理事が登壇
人間環境大学	2023/11/29	代表理事が登壇
名城大学 外国語学部	2023/12/6	代表理事が登壇
名古屋国際中学	2023/12/7	代表理事が登壇
人間環境大学	2023/12/9	代表理事が登壇
名古屋市次期総合計画シンポジウム 2024 年	2023/12/11	代表理事が登壇
エシカル甲子園	2023/12/26	持続可能な社会づくりに向けたエシカル消費を推進する高校生たちが、日々の取り組みを発表する大会「エシカル甲子園」にて代表理事が審査員を務めた
ソーシャルプロダクツアワード	2023 年度	社会課題解決に貢献する商品を表彰するアワードに代表理事が審査員を務めた
垂井フェアトレードデイ	2024/5/19	フェアトレードタウンの名古屋、浜松、いなべの推進委員会が出店とステージトークに出演
名古屋学芸大	2024/6/4	代表理事が登壇
日本福祉大学 国際福祉開発学部	2024/6/14	代表理事が登壇

2. 国内および国際的なネットワーク事業

(1) フェアトレードタウン国際会議 in スイスへの参加

2023年9月にスイスのグラールス・ノルドで開催されたこの会議では、世界中のフェアトレードタウンの代表者が集まり、フェアトレード運動の最新動向を議論し、市民主体の活動を世界に発信した。日本からはフェアトレードタウン運動日本コーディネーターで、監事の小吹が参加し、日本のフェアトレード事情を紹介した。

(2) FLJ ミリオンアクションキャンペーンとの連携

5月のフェアトレード月間にFLJが主催する「ミリオンアクションキャンペーン」に特別協力し、フェアトレードタウンと、タウンを目指す地域からのフェアトレード・イベント情報を中心に、会員団体等の5月のフェアトレード・イベントを取りまとめた。

FLJ ミリオンアクションキャンペーンとは、5月のフェアトレード月間に行われる国内最大規模の啓発キャンペーン。フェアトレード商品の購入やSNS投稿などを通じて、フェアトレードの普及を促進。2024年5月265万件のアクションを達成し、途上国の気候変動基金への寄付が行われた。FTFJは約40件のイベントをホームページやSNSにて紹介した（下記参照）

3. フェアトレードの理念を実現するための政府・企業セクターへのアドボカシー事業

(1) フェアトレードに関心を持つ企業への働きかけ

年3～4回のペースでオンライン開催している「フェアトレードタウン交流講座」では、毎回ゲストにフェアトレードに携わる企業にも活動発表をしていただき、企業の活動を応援し、フェアトレードタウンや大学を目指している地域や団体の皆さんとの交流の場として活用。ここでの出会いからコラボ企画やフェアトレード商品開発へと展開するなど活性化している。

(2) フェアトレード調達の普及

「フェアトレードタウン・オンライン交流講座」で各地の事例を紹介することで「フェアトレード調達」につながる種蒔きとなる交流となっている。

フェアトレードタウン認定やフェアトレード大学認定を獲得することで、自治体や大学が公式にフェアトレードを推進するようになり、企業や地域も関わりやすくなり、「フェアトレード調達」は今後大きく期待。しかし現実には、名古屋市でのフェアトレード認証ゴマの給食（毎年5月）や、フェアトレード認証コットンのユニフォームからは、なかなか増えておらず、入札の壁にも悩まされている。名古屋市では2021年から物品等を調達する際に環境にやさしい商品や事業者を選ぶ指針となる「名古屋市グリーン購入ガイドライン」にフェアトレードに関する記述が加えられていて、フェアトレードを優先的に推奨するという思いが指針となり公共調達を変えようとしている。このような自治体での動きと企業でのフェアトレード商品開発をつなぐのは地域で活動するフェアトレードタウンの役目であると考えて、交流講座で出会いやきっかけを産むようテーマを企画し開催している。一方で、FTタウン以外の地域「愛媛県内子町」でもフェアトレード公共調達の事例がうまれるなど、好事例に注目している。

(3) 政府セクターへの提案

・JICA へのフェアトレードフォートナイトの提案

フェアトレードフォートナイトは、毎年イギリスを中心に開催されるフェアトレードの啓発イベントで、2週間にわたりフェアトレード商品の販売促進や、消費者の関心を高めるための様々な活動が行われる。日本での開催に向けてJICAへの提案を行った。

・外務省の開発協力大綱改定案に、フェアトレードの普及を盛り込むことを提案

外務省の開発協力大綱は、日本の国際開発協力の基本方針を示し、貧困削減や平和構築、持続可能な開発目標（SDGs）達成を目指す文書である。政府開発援助（ODA）の運用を指導し、国際社会の平和と安定に貢献することを目標としている。その開発協力大綱にフェアトレードの推進を盛り込むよう提案を行った。

4. フェアトレードタウンおよびフェアトレード大学等の類似イニシアチブの推進に関する事業

<2023 年度注力する事業>についての報告に記載

5. フェアトレードタウンおよびフェアトレード大学等の類似イニシアチブの基準等の策定ならびに認定に関する事業

<2023 年度注力する事業>についての報告に記載

6. フェアトレードの理念を国内および地域社会に実現するための事業

(1) フェアトレード月間の 5 月を中心に各地でフェアトレードを推進するイベントが開催され、地域社会とつながるフェアトレードの理念を浸透させた。

※FTFJ で把握している各地のイベントは、末尾の参考資料に掲載

(2) 地域内・国内でのフェアトレードはエシカル消費の普及とともに定着。

日本のフェアトレードタウン基準に「基準 4：地域活性化への貢献」を加えたことは、フェアトレードタウン運動を世界だけでなく地域にしっかりと繋げている。

「フェアトレードタウン・オンライン交流講座 vol.7」では、テーマを「基準 4：地域活性化への貢献」として、熊本・逗子・いなべの地域で実施されているユニークで楽しい基準 4 の最新事例を紹介し、参加者とともに地域の絆を強めるフェアトレードタウンの活動をディスカッションを行った。

7. 責任ある消費の普及等、公正かつ持続可能な社会創りを目指す活動や運動と連携した事業

(1) 日本エシカル推進協議会等と連携した責任ある消費の普及

2021 年に（一般社団法人）日本エシカル推進協議会（JEI）が発表した「エシカル基準」の策定に代表理事の原田氏と理事の高津氏が参加し、その「エシカル基準」を伝えるための著書「エシカル・バイブル」が出版され、原田氏と高津氏、渡辺認定委員も執筆をした。

「エシカル・バイブル」は、2024 年 6 月 30 日に出版され、エシカル経営の専門家 58 人が執筆し

た書籍。内容は、日本エシカル推進協議会が定めた JEI エシカル基準を徹底解説し、企業や消費者がエシカルな社会を目指すための指針を提供。

(2) 「消費から持続可能な社会をつくる市民ネットワーク」への参加

監事の小吹氏が参加し、2013年のバングラデシュの衣料ビル倒壊事故10年を迎えるにあたり、アパレル業界10社の「企業のエシカル通信簿」の調査・報告を実施した。

(3) 消費者庁、徳島県教育委員会、徳島県が主催する「エシカル甲子園」への参加

徳島県教育委員会・徳島県の主催で、高校生のエシカル消費の推進や実践の活動を発表する場を設け、全国から募集し、徳島県で2023年12月26日に最終審査会を行った。フェアトレードの視点から審査員として代表理事が参加・コメントをした。

8. その他 この法人の目的を達成するために必要な事業

(1) 組織財政基盤の強化

<2023年度注力する事業>についての報告に記載

(2) インボイス制度への活動

<2023年度注力する事業>についての報告に記載

以上

【参考資料】

フェアトレード月間である5月を中心に各地で開催されたイベント（※FTFJで把握しているもの）

5月1日～31日 「食べて応援！フェアトレード×ローカル」ランチキャンペーン2024

5月4日 世界フェアトレード・デー・なごやコーヒー・サミット

5月4日・5日 アースデイ神戸2024 株式会社神戸珈琲×神戸学院大学 辻ゼミナール

5月7日～31日 フェアトレードコーヒーを使用した期間限定商品の販売

5月9日～15日 Million Action Campaign フェアトレード・マルシェ in Kyukyo

5月9日～22日 フェアトレード×気候変動をテーマにした体験型ポップアップ

5月9日～6月9日 世田谷おいしいもの巡り～スマイルプロジェクト～2024

5月11日 トークセッション「想像できる？【 】のない未来～気候変動による食の危機?!会場

5月11日 「フェアトレードアルガンオイルを使用したオリジナルハンドクリーム作り」

5月11日 世界フェアトレード・デー2024 in SAGA

5月11日 ワールドフェアトレード・デー in いなべ

5月11日

フェアトレードウォーク館山

- 5月11日 かなざわフェアトレードフェスタ 2024
 - 5月11日 【フェアトレードシティくまもと推進委員会】感じよう！フェアトレード
 - 5月11日 【世界フェアトレード・デー 無料トーク】
 - 5月12日 エシカル・ツキイチ・マルシェ名古屋
 - 5月12日 オアシス 21日曜アトリエ名古屋
 - 5月12日 バングラデシュ女性たちが生きている世界&私たちの挑戦
 - 5月15日～29日 小林ゼミフェアトレード月間企画「コバカフェ」
 - 5月16日 フェアトレードマママルシェ
 - 5月18日 SDGs こどもマルシェ～フェアトレードのバナナで！安心バナナアート～
 - 5月19日 フェアトレード・デー垂井
 - 5月20日～24日 千葉市フェアトレードウィーク
 - 5月21日 ビジネスの羅針盤体験ワークショップ～フェアトレード編～
 - 5月24日 【インスタライブ】想像できる？チョコレートの未来？！
 - 5月24日 フェアトレード フェアトレードフェスタ in さっぽろ 2024 プレイベント
 - 5月25日 【フェアトレードとSDGsの未来】フェアトレードダイアログ
 - 5月26日 フェアトレードマーケット 2024 in 佐鳴湖花見台
- 他